



### 明けまして おめでとうございます！

昨年9月に開院して、クリニックにとって初めての年越しでした。昨年からの新型インフルエンザ流行に続き、冬は子ども達にとって感染症に罹りやすい季節。ご両親にとってもヒヤヒヤして過ごされた年末年始だったことでしょう。

今回のテーマは、冬に乳幼児の間で流行するロタウイルス感染症です。

#### ☆ロタウイルス感染症

ロタウイルスは、乳幼児に多くみられる感染症です。冬の間流行します。主に下痢・嘔吐の症状で、水溶性の下痢（白くて酸っぱい臭い）をすることが特徴ですが、黄色い便をするお子さんもあります。主に集団生活を送っているお子さんに多く見られ、感染力は強めです。一度かかると二度と罹らない感染症とは違って、翌年もかかることもあります。診断を受けたお子さんは、登園はしないようにしましょう。

この病気で一番注意が必要なのは、嘔吐と下痢による脱水症状です。脱水症状を引き起こすと、口から水分をとっても尿や汗が出なくなったり、尿量や回数が減ったりします。体内の水分の量が減ると血液の量もぐっと減るので、ぐったりしてきます。特に、ロタウイルス性下痢症の場合、普通の急性胃腸炎と比べて、嘔吐や下痢の症状が激しいため、脱水症状を起こしやすいです。症状が続くのは、だいたい半日～2日ぐらいでしょう。5～6日ぐらいで治るのが一般的です。脱水症状が強い場合には、時に点滴をして水分補給をします。

ウイルスは主に、人の手から手→手から口→体内へと侵入します。予防・感染拡大防止の方法としては、手洗いです。ハンドソープでしっかり隅々まで洗いましょう。

急性胃腸炎の場合、頻繁に下痢をしますので、おしりのケアも忘れずに。おしりの汚れは擦って拭くと痛がりますので、シャワーや座浴できれいに洗い流してあげてください。汚れたらすぐケアしてあげるのがポイントです。

#### ☆お知らせ

- ・新年は、1月4日より診療開始します。1月5日（火）・12日（火）午前中に小児一般内科診療（副院長）を行っております。よろしくお願いいたします。
- ・新年早々から、中学生や高校生を対象とした新型インフルエンザ予防接種がはじまります。とりわけ受験生をお持ちのご両親には、心配なことと思いますので、1月からの新型インフルエンザ予防接種についての質問やご相談等を、水、木、金曜日の午前中に対応させて頂いております。気軽にお問い合わせ下さい。
- ・昨年12月にクリニック待合室にてクリスマス・バイオリン演奏会を行いました。ホームページにその様子を載せました。ぜひ、ご覧ください。